

4 番目の男 (1979)

THE FOURTH MAN
DE VIERDE MAN

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 オランダ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1988/03/11

公開情報 K U Z U I

【解説】

アル中で両刀使いの作家ジェラルド（クラッベ）は、たまたま講演に出掛けた先で彼の姿を8mmフィルムに収める女クリスティン（ソーテンダイク）と知り合い関係を持つ。彼女の家に滞在し執筆を始める彼だったが、暇つぶしに見始めた8mmフィルムには、聞かされていなかった三人の夫たちの姿があった。三人は既にこの世になく、彼らはすべてクリスティンに殺されたと確信したジェラルドは、彼女のもう一人の恋人ハーマン（ホフマン）に“四番目の男”にならぬよう注意を促すが、彼は一笑に付す。「トータル・リコール」以降、すっかりハリウッド色に染まったヴァーホーヴェン監督のオランダ時代の作品で、83年度アヴォリアッツ映画祭審査員特別賞を受賞。残念ながら力及ばずのいささか観念的な作りになっている。撮影はこれまたオランダ時代のヤン・デ・ボン。主演のクラッベもそうだが、皆ハリウッドへ行ってしまった。

【クレジット】

監督	ポール・ヴァーホーヴェン	Paul Verhoeven
製作	ロブ・ハウワー	Rob Houwer
原作	ジェラルド・リーヴ	
脚本	ジェラルド・ソエトマン	Gerard Soeteman
撮影	ヤン・デ・ボン	Jan de Bont
音楽	ローク・ディッカー	Loek Dikker
出演	ジェローン・クラッベ	Jeroen Krabbe
	レネ・ソーテンダイク	Renée Soutendijk
	トム・ホフマン	Thom Hoffman
	ドルフ・デ・ヴリーズ	Dolf de Vries
	ジールト・デ・ジョング	
	ハンス・ヴィールマン	Hans Veerman